



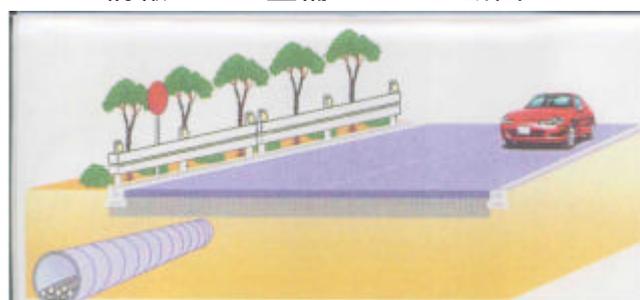
# 「光ファイバー網の整備」 琵琶湖を環状する情報BOX

滋賀国道事務所では、平成10年度から情報BOXの整備を進めてきましたが、今年度一般国道21号、161号で約40kmの整備を行い、琵琶湖を環状する光ネットワークが形成されます。

## 【情報BOX】とは

情報BOXとは、データなどを送るいくつかの光ファイバー（細い繊維のようなガラス）を収めるコンパクトなパイプライン状のものです。  
災害情報などの道路管理の高度化を図るとともに、民間の全国的な光ファイバーネットワークの構築を支援するために情報BOXの整備を進めています。

情報BOX整備イメージ断面



## 【情報BOXの整備】

情報BOXの整備状況

	H13まで	H14(予定)
延長	181 km	40 km

今年度約40kmの整備を行います。(別添図面参照)

これによって、琵琶湖を環状するネットが形成され、一部を除くものの光ネットワークが概成します。

工事中は車線規制等を行うため国道161号で渋滞が予想されます。

現場では

横断幕等により工事の周知をします。

現国道上では規制箇所数を看板でお知らせします。

電光掲示板で通過時間の情報を提供します。

などの対策を実施する予定です。

